

博報堂生活総合研究所調べ この冬の「生活満足指数」

2月までの生活満足指数 **61.0** 点
前回調査(11月61.1点)より0.1点減少

生活満足指数とは・・・全国の一般生活者6,000名に対し、2月上旬時点で「日常生活全般に対する満足度が最高に高まった状態を100点とすると、あなたのこれまでの3ヶ月間の生活満足度は何点ぐらいだと思いますか?」と質問した結果が、「2月までの生活満足指数」です。今後、3ヶ月に1度の調査を行っていきます。次回発表は2012年6月を予定しています。

1. エリア分析 生活満足指数は微減。東北が60点割れ、再び最下位に

2月上旬に調査した「これまでの3ヵ月間(11月上旬～2月上旬)の生活満足指数」の全国平均は、前回(11月上旬調査)より0.1点減少し、61.0点となりました。

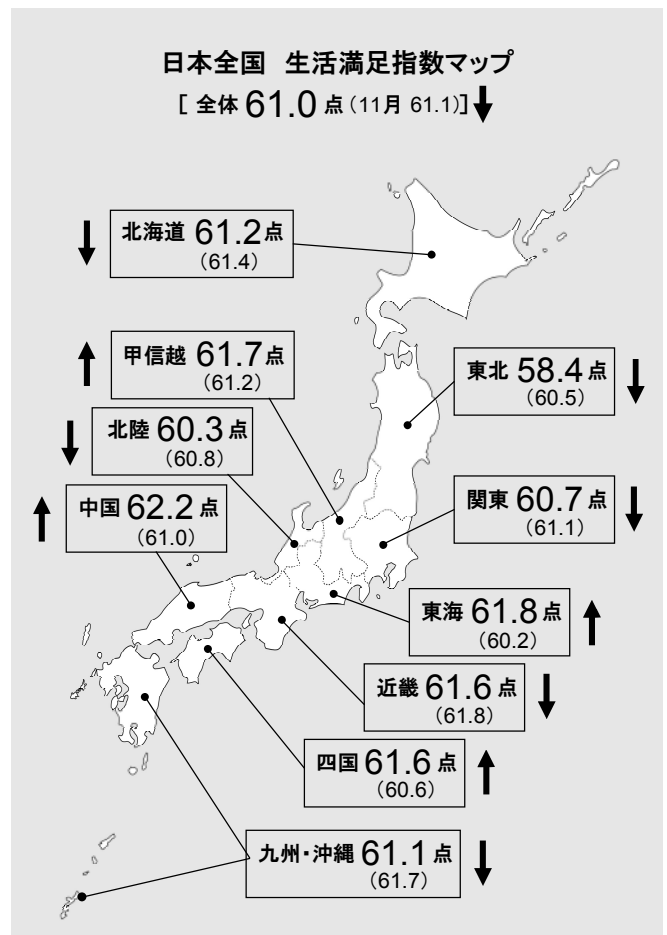
地域別の生活満足指数をみると、前回よりアップしたのは4地域、ダウンしたのは6地域でした。最も指数が高かったのは中国で62.2点、次いで東海の61.8点、甲信越の61.7点と続きます。3地域とも前回より指数がアップしています。

前回最下位を脱出した東北は今回は2.1点の減少で58.4点となり、再び最下位になりました。この結果、東北が60点割れとなり、前年に続いて全地域60点超えとはなりませんでした。

調査をスタートした昨年5月から今回の調査まで、震災後約一年間の動きをみてみると、全国平均の生活満足指数は61.0点(5月)、61.1点(8月)、61.1点(11月)、61.0点(今回)と大きな変動はありませんでした。参考指標「価値観を反映した生活への注力意向※」の時系列データをみると、全4回とも「そこそこの満足度を良しとする生活」がトップ。長引く不況、未曾有の災害に見舞われている生活者ですが、現状を受け止め満足している意識がうかがわれます。

また、地域別の指数をみると、トップの地域と最下位の地域の差は縮小傾向にあります。昨年3月に震災で大きな被害を受けた東北の回復ぶり(昨年5月:54.9点→今年2月:58.4点)も目立ちました。

※「生活満足指数」「価値観を反映した生活への注力意向」についての時系列データは次ページ以降の参考資料をご参照ください。



※()内は前回(11月)の点数。↑は前回比較でプラス、↓はマイナス、→は変わらずを示す。

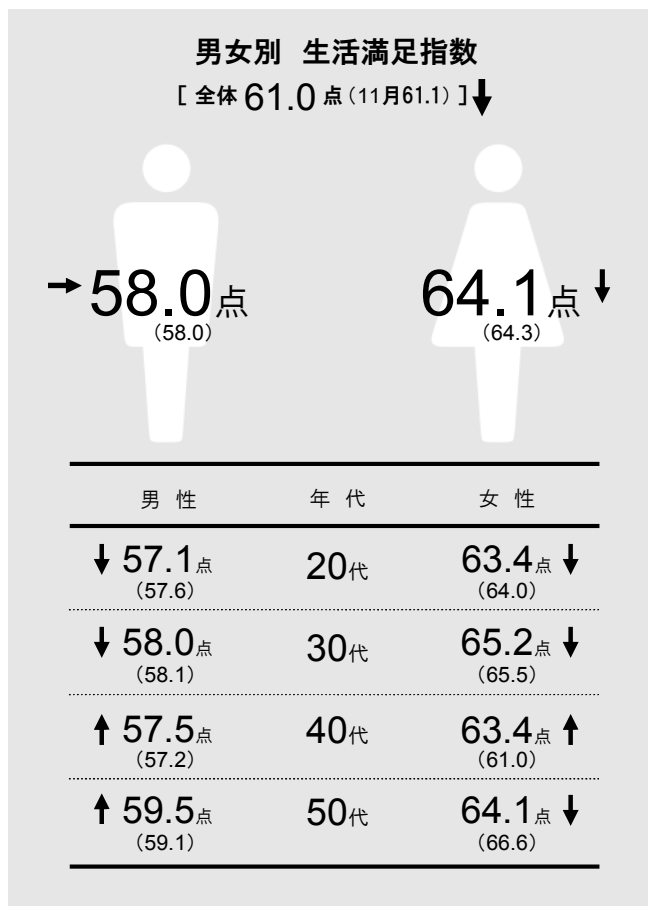
2. 男女分析 男性は前回と同点で過去最低。女性の満足度の高さ続く

男性の生活満足指数は前回(11月上旬調査)と同じ58.0点、女性は0.2点減少し64.1点でした。男性は前回と同点で調査開始以来最低となっています。男女差も6.1点と依然大きく、今回も女性の満足度の高さが目立つ結果となりました。

参考として、同時調査の「価値観を反映した生活への注力意向※」についての上位2項目をみると、女性では「そこそこの満足度を良しとする生活」86.9%、「メリハリをつける生活」82.4%、男性は「メリハリをつける生活」79.2%、「そこそこの満足度を良しとする生活」76.4%となっており、男女で1位と2位が逆転します。特に「そこそこの満足度を良しとする生活」は女性が男性に比べ10%以上高く、これが女性の満足度の高さを支えているとも言えそうです。震災以降高まった「身の丈にあった暮らし」志向という女性の気持ちが背景にありそうです。

年代別の指数をみると、今回は男性20代、30代と女性20代が調査開始以来の最低値となりました。前回指数が低かった40代は男女ともにアップし、いずれも今までで最も高くなりました。

※「価値観を反映した生活への注力意向」についての詳細は3ページ目の参考資料をご参照ください。



※()内は前回(11月)の点数。↑は前回比較でプラス、↓はマイナス、→は変わらずを示す。

参考資料 1

生活満足指数 時系列一覧 ～エリア別・性年代別～

Q. 日常生活全般に対する満足度が最高に高まった状態を100点とすると、あなたのこれまでの3ヶ月間の生活満足度は何点ぐらいだと思いますか？

< エリア別 >

	2011年			2012年
	5月	8月	11月	2月
全体	61.0	61.1	61.1	61.0
北海道	61.0	60.3	61.4	61.2
東北	54.9	58.3	60.5	58.4
関東	60.2	61.2	61.1	60.7
甲信越	61.7	59.6	61.2	61.7
北陸	63.0	58.9	60.8	60.3
東海	61.8	60.9	60.2	61.8
近畿	63.4	61.9	61.8	61.6
中国	61.3	61.6	61.0	62.2
四国	60.5	63.6	60.6	61.6
九州・沖縄	62.3	62.2	61.7	61.1
最大値-最小値	8.5	5.3	1.6	3.8

※調査月のエリア比較において最大値に太枠、最小値に網掛け (％)

< 性年代別 >

		2011年			2012年
		5月	8月	11月	2月
男性	全体	58.8	58.5	58.0	58.0
	20代	60.8	58.8	57.6	57.1
	30代	58.4	58.8	58.1	58.0
	40代	57.1	56.8	57.2	57.5
	50代	59.1	59.5	59.1	59.5
女性	全体	63.3	63.8	64.3	64.1
	20代	64.2	64.6	64.0	63.4
	30代	64.3	64.4	65.5	65.2
	40代	61.1	62.8	61.0	63.4
	50代	63.5	63.4	66.6	64.1

※各年代において、時系列比較で最小値に網掛け (％)

参考資料 2

価値観を反映した生活への注力意向 時系列表 ～全体・男女別～

Q. 今後、日常生活において、あなたは次にあげる価値観を反映した生活に、どの程度力を入れたいですか。
 選択肢 [力を入れたい・やや力を入れたい・あまり力を入れたくない・力を入れたくない]

<「力を入れたい」「やや力を入れたい」の回答率 全体2月ランキング>

	全体				男性				女性			
	2011年 5月	2011年 8月	2011年 11月	2012年 2月	2011年 5月	2011年 8月	2011年 11月	2012年 2月	2011年 5月	2011年 8月	2011年 11月	2012年 2月
そこそこの満足度を良しとする生活	82.1	80.5	82.1	81.6	76.7	74.3	76.5	76.4	87.6	86.9	87.8	86.9
メリハリをつける生活	80.5	80.2	80.4	80.8	79.6	78.3	77.2	79.2	81.3	82.1	83.6	82.4
自分の義務や任務・責任を達成する生活	68.7	67.5	66.7	68.3	72.2	69.6	67.5	70.5	65.1	65.3	65.8	66.1
物事の本質や原点に目を向ける生活	69.7	68.9	66.8	67.6	71.3	71.4	68.5	69.4	67.9	66.4	65.1	65.8
人に役立つ行動をする生活	71.1	67.9	64.9	66.4	68.6	65.5	60.9	63.9	73.6	70.2	68.9	68.9
自分の役割を新たに広げていく生活	63.8	62.3	61.8	64.4	65.7	63.1	61.2	64.8	61.9	61.5	62.4	64.0
物事のリアリティや実体験を重視する生活	62.9	62.5	61.4	62.2	63.2	62.2	60.3	62.4	62.6	62.7	62.5	62.1
従来の習慣や暮らし方を一新する生活	57.5	56.8	55.9	58.1	54.4	52.0	51.0	53.4	60.6	61.7	60.9	63.0
場所に縛られず、自由に行動する生活	57.2	57.3	57.1	57.8	60.7	60.2	59.9	60.0	53.6	54.3	54.2	55.6
自分の主義主張を行動で表明する生活	59.5	57.3	55.7	56.9	60.3	57.5	55.8	58.3	58.7	57.1	55.6	55.4
表現活動や創作活動を行う生活	53.3	52.1	51.4	53.2	53.6	51.7	49.4	52.6	52.9	52.5	53.4	53.7
他者や多くの人に共感する生活	50.7	50.7	49.0	51.1	49.3	48.3	45.9	47.9	52.2	53.2	52.1	54.4
行動履歴や思い出を記録し、振り返る生活	47.6	47.3	46.0	47.1	45.2	45.7	43.7	43.8	50.0	48.9	48.2	50.4

・全体の2月のスコアランキング
 ・男女それぞれの最大値に太枠

(%)

調査概要

調査地域 全国47都道府県

調査手法 インターネット調査

調査対象 20歳から59歳までの男女6,000サンプル(有効回収数)

人口構成比を反映するよう、エリア別に性年齢10歳刻みで割付

合計	男性	20代	30代	40代	50代	女性	20代	30代	40代	50代
6,000	3,031	654	839	779	759	2,969	623	819	767	760

合計	北海道	東北	関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄
6,000	262	434	2,052	244	137	707	976	337	178	673

調査時期 2012年2月1日(水)～3(金)

毎年2月、5月、8月、11月に調査を実施

企画・分析 博報堂生活総合研究所

実施・集計 株式会社 東京サーベイリサーチ

問い合わせ先 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(小原・吉川) TEL.03-6441-6450
 株式会社博報堂 広報室(山野・藤井) TEL.03-6441-6161